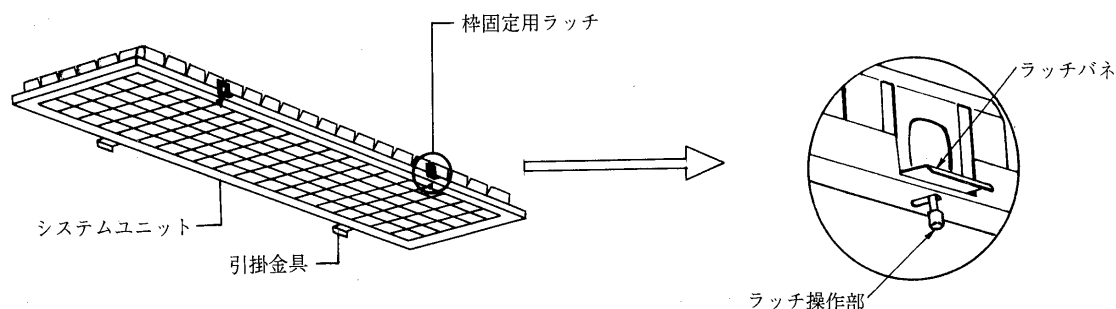


F-4280・OA1. F-4280・OA2. F-4280・OA3

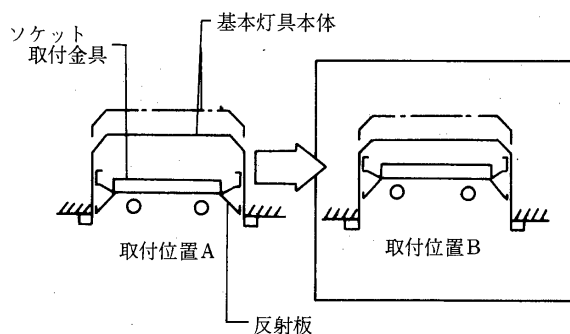
このたびは東芝蛍光灯器具システムユニットをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めのシステムユニットを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類のシステムユニットと共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■各部のなまえ

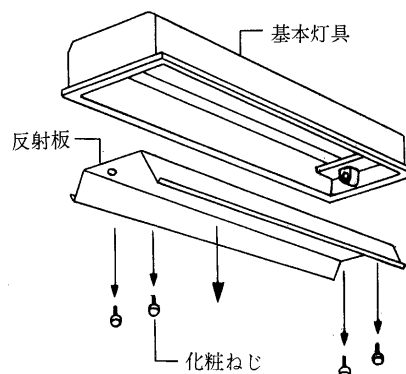


■システムユニットを取り付ける前に

- ①この作業の際には電源を切っておこなってください。
- ②基本灯具のみ（埋込下面開放形）でご使用の際は、ソケット取付金具は位置Aにセットされていますので、第1図のように取付位置Bに変えてご使用ください。
- ③ソケット取付金具は次の順序で変えてください。
 - ④ ランプをはずしてください。
 - ⑤ 化粧ねじをはずし、反射板をはずしてください。
 - ⑥ 基本灯具の取扱説明書、又は基本灯具内に貼り付けられた説明ラベルに従ってソケット取付金具位置を変えてください。



(第1図)



(第2図)

お客様へ

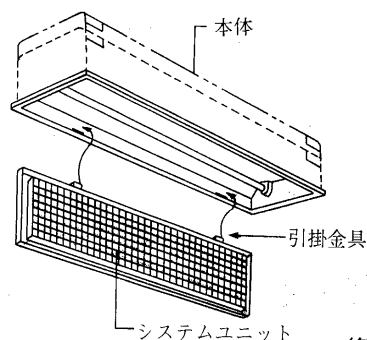
この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

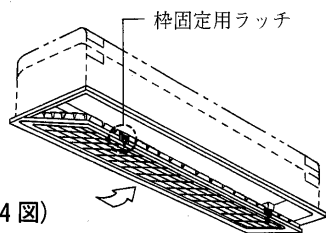
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

■システムユニットの取り付けかた

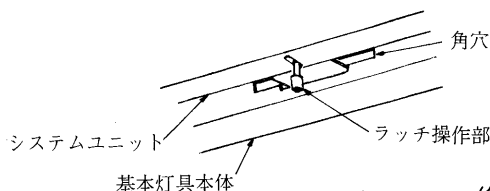
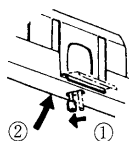
- ①ソケット取付金具が取付位置であることを確認の上、ランプを取付けてください。
- ②システムユニットのお取り扱いには付属のポリ手袋をご使用ください。
- ③システムユニットの引掛金具を第3図・第4図のように本体の角穴に引っ掛けた後、反対側を押し上げてください。
(この時、ラッチ操作部を中央部側へ押したまま押し上げてください。)
- ④第5図のようにシステムユニットの枠固定用ラッチを角穴の段差に確実に入れてください。
また器具の施工状態によってはシステムユニットの両端が下方に反った状態になる場合がありますが、この時は第6図のように軽く押し上げてください。



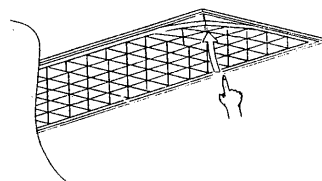
(第3図)



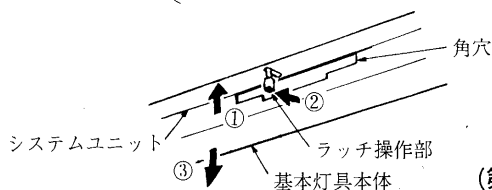
(第4図)



(第5図)



(第6図)



(第7図)

■システムユニットのはずしかた

- ①システムユニットの枠固定用ラッチ部をかるく押し上げた状態で第7図のようにラッチ操作部を本体中央部側へ押したままゆっくり引き下げてください。
- ②次に引掛金具側を持ち上げぎみにして、本体からシステムユニットをはずしてください。

■特にご注意を

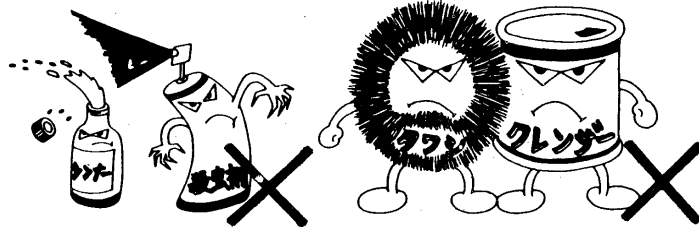
- 基本灯具の改造やランプ以外の部品の交換は、絶対におやめください。機能が十分に発揮できないばかりが大変危険です。
- このシステムユニットは室内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。

- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。

お手入れのしかた

- システムユニットのお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- システムユニットが汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸し、よくしぼってからふきとってください。
- システムユニットのお取り扱いには付属のポリ手袋をご使用ください。

- ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。



■修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。